

# シルバー てんどう

2019 第54号

平成31年1月15日発行

編集発行/  
公益社団法人天童市シルバー人材センター  
〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号  
天童市総合福祉センター2階  
電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213  
ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/tendo/>  
メールアドレス [tendo@sjc.ne.jp](mailto:tendo@sjc.ne.jp)

## 新春



### 新年を迎える準備 着々と

植木班の会員は、11月中旬から植木の雪囲いを開始。雪が舞う日も休まずに、約140件の作業を完了しました。

門松班の会員は、市民の皆様の幸せを願いながら真心こめて作った門松を、12月26日、市や福祉施設に贈りました。



### 初雪の原崎沼

へら鮒釣りのメッカとして知られ、秋から冬にかけてはカモの生息地としても有名です。

撮影 広報委員長 大泉邦男

## 会員さん募集中！

### 目次

- 新年のごあいさつ ..... 2
- 写真でつづるこの1年 ..... 3
- 会員のたより ..... 4
- 発注者の皆様 ..... 6
- わが町探訪 干布地区 ..... 7





### 年頭のあいさつ

理事長 近藤 壽一

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、御家族とともに健康やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

私たちの新年の目標は、「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づいて、活力ある地域社会づくりに寄与することを念頭に、会員の加入拡大と安全就業の維持・継続に力を注いでいくことであります。

山形県は少子高齢化が進展し、労働力人口の減少が顕著となっております。生涯現役社会の実現に向けてシルバー人材センターへの期待が高まっており、就業や社会参加を希望する会員の拡大に積極的に取り組んでまいります。次に、「安全はすべてに優先する」と言われるように、安全な就業は、業職種を超えた最優先課題であり最重要課題

でもあります。しかし、「ヒューマンエラー」をゼロにすることは不可能といわれているのも、また事実です。なぜならば、人間はミスをおかす動物であり、安全対策にパーフェクトは存在しないからです。ハイリソフの法則によりますと、1件の重大事故の背後には29件の小さな事故が存在し、その裏には300件のヒヤリハット・重大因子が隠れているのです。よって、いかなるミスや不注意を見逃さずに、その時点で対策を講じ

るなど、起きてしまった事故の正しい把握と原因究明、そして事故から学ぶ姿勢を持ち続け、安全就業につなげることが大切であります。会員の皆様には、掲げた目標の達成に向けて、御理解と御協力をお願いいたします。結びに、市民の皆様を始め行政並びに関係機関の方々に、本年も変わらぬ御厚情をお願い申し上げます。平成31年が心身とも健康で希望を持って過ごせる一年となることを祈念しまして、あいさついたします。



### 新年のあいさつ

天童市長 山本 信治

新年あけましておめでとうございます。

天童市シルバー人材センターの会員及び職員の皆様におかれましては、健康やかに新年をお迎えのことと拝察し、心からお慶びを申し上げます。昨年中は市政に対しまして、格別の御厚情を賜り、誠にありがとうございました。

昨年、本市は、市制施行60周年を迎えました。これも、ひとえに会員の皆様を始めとする市民の皆様様の御支援があつてのことであり、深く感謝申し上げます。また、天童市の新たなまちづくりの指針となる第七次天童市総合計画が策定されました。本市の将来都市像である「笑顔 にぎわい しあわせ実感 健康都市」の実現を目

指し、今後も努力してまいります。さて、貴センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共助」の基本理念の下、日ごろから会員の皆様の生きがいづくりや社会参加の促進について尽力されるとともに、福祉の向上や地域社会の活性化にも多大な貢献をいただいております。重ねて感謝申し上げます。そのような中、今月からは、行政・地域包括支援センター及び貴センターが連携して行う、「介護予防・日常生活支援

事業」の受託及び就業が開始されます。高齢者同士の支え合いをより一層広げ、地域社会の活力を維持していくため、「元氣な高齢者」である会員の皆様をこれまで培ってこられた知識や経験を十分に生かしながら、積極的に活動されませう、よろしくお願い申し上げます。結びに、貴センターのますますの発展と会員及び職員の皆様様の御健勝を祈念いたしまして、新年のあいさついたします。

天童市シルバー人材センター

写真でつづる この1年

講習・研修



救急救命講習



実用書道講習



介護予防・日常生活支援総合事業研修

健康増進・生きがい充実「もみじ会」事業



2018 新年会



グラウンド・ゴルフ&芋煮交流会



そば打ち研修 (試食あり)

普及啓発活動・社会参加活動



門松作り (コモ編みの風景)



地域班会議



地域貢献活動



出張相談コーナー



シルバーの日 (活動の前に準備体操)



天童市長に要望活動

# 会員のたより

## ふれあい荘で働いて

会員 瀧口 恵子  
(歳増班)



35年の会社勤めを退職後、シルバー人材センターに入会してすぐ、市民いこいの家「ふれあい荘」で就業し5年になります。

仕事の内容は、お客様の受付や館内の清掃等です。お客様より色んな叱咤激励をいただいたり、遠路他県から訪れ

た方は山形訛りの言葉に驚かれたり、失敗しながらもシルバアの諸先輩たちの温かい御指導で楽しく働かせていただいています。

このふれあい荘も、ことし9月30日に閉館する予定で、かまた荘と一緒に2020年春には新しく生まれ変わると聞いています。それまで、健康に留意し、ふれあい荘に来て「心も身体もあつたまつた」と思われるよう努力し、勤務していきたいと思えます。

## 健康で働けることに感謝して

会員 神保 正行  
(南町班)

永年勤めた会社を定年退職し、シルバー人材センターに入会して3年近くになりました。入会してからは、春と秋に



果樹農家の仕事、冬はひとり暮らし高齢者宅の除雪作業、年間を通しては市総合福祉センターの管理業務をしております。

福祉センターでは、シルバー会員7名が夜勤2名、日勤1名体制で、毎月自分たちで就業予定を組んで働いております。最初のころは、初めての仕事に戸惑うことも多々ありましたが、先輩方のご指導のおかげで、すぐに慣れることができました。加えて、会員同士の情報交換等により、充実した日々を過ごしております。

果樹農家や福祉センターの仕事は、依頼主様の意向や利用する団体等により忙しい時もあります。今の仕事を続

けてこられたのは、自分が健康であることや仲間の協力が得られたからだと思えます。

これからも、今の仕事が地域社会に役立っていることを自覚し、健康で働けることに感謝しながら会員同士ともに助け合い、仲良く楽しく働きたいと思えます。

## きれいなトイレ

会員 神林 健一  
神林ハル子  
(柏木町班)

私たち夫婦は、市内10力所の公園トイレを分担して掃除しています。1力所30分から1時間の約束ですが、時間をオーバーしても丁寧な作業を心掛けています。

みなさんにきれいなトイレを使ってほしいので、朝早くやっています。散歩の人から「ありがとう」と感謝されると嬉しくなります。

桜まつりや落ち葉の季節は、掃除が大変になります。雪が

積もれば、雪をかいて利用し  
やすい環境に整えます。

お願いしたいのは、小便可・  
和式トイレを使うときは「も  
う一歩前へ」、汚さないで使っ  
てくださいね。

シルバーよりトイレ掃除の  
仕事をもらって3年近く、利  
用する方に声をかけていただ  
き、顔なじみも増えて、夫婦  
ともども若返る気持ちです。



### 会員拡大広報活動について

広報委員 佐久間 勉

(東長岡班)

現在、ほとんどの高齢者団  
体で会員の減少傾向が見られ

ますが、当センターも例外で  
はありません。

広報委員会では、昨年4月  
と10月に会員拡大広報活動の  
一環として、スーパードの買  
物客へのチラシ配りを行いま  
した。当日は2名1組で、は  
じめは慣れないせいや恥ずか  
しさもありましたが、徐々に  
「シルバー人材センターです  
よろしくお願いします。」  
と、声掛けができるようにな  
りました。

活動の成果はまだ微々たる  
ものですが、「継続は力なり」  
です。今後も頑張ります。  
団塊の世代全員が70歳以上  
となるなど、超高齢化社会が  
進行するなか、会員減少とい

## 新春 詠

俳句

元日の酒醒めてゆく寂しさよ  
駅伝を寝つ転がつて三が日

会員 伊藤 寛二 (久野本2班)

う相反する現象が起こり、高  
齢者の生きがいは多種多様と  
なりつつあります。

60歳以上の市民の皆さん、  
働くことに生きがいを求め、  
社会参加、仲間作りを始めて  
みませんか。

ぜひ、一度説明会に参加し  
てください。お待ちしております。



平成 30 年度

# 県安全就業推進大会

昨年10月開催した大会で、安全就業優良団体 & 安全標語優秀  
ダブル受賞!



最優秀 落ち着いて 急ぐ時こそ 危険予知

尾花沢市会員 榎本 喜久雄さん

優秀 まだやれる 無理と過信に ブレーキを

当センター職員 海老名 由里さん

優秀 安全は 仕事も時間も 余裕から

寒河江市会員 片倉 正徳さん

シルバー人材センターは、高齢者に適した臨時的かつ短期的又は軽易な仕事を受注し、登録している会員が働きます。

個人の方や会社・団体の方、どなたでも注文できます。(就業場所は天童市内に限ります。)

仕事を依頼するのに、会員登録や会費は必要ありません。

## 発注者の皆様

(仕事の頼み方)

## お申し込みから仕事の実施までの流れ

### Step 1. お申し込み

まずは、お電話にてお申し込みください。☎023-654-7388

シルバー事務所への来所、電子メール (tendo@sjc.ne.jp) やシルバーしごとネット (https://shigoto.sjc.ne.jp/) でもお申し込みいただけます。

※シルバーしごとネットでの申し込みには、ユーザー登録が必要です。



### Step 2. お見積り

お仕事の内容・条件等を伺い、契約方法 (請負できるか、労働者派遣が適当か) を検討し、料金の見積もりをします。同時に、就業できる会員がいるか探します。

### Step 3. ご契約

シルバーが提示した見積金額や就業条件を、発注者様にご承諾くださると、契約成立となります。(労働者派遣のときは、山形県シルバー連合会との契約になります。)

高齢者に向かない仕事、就業できる会員がないときは、お断りすることもあります。

### Step 4. 就業 (仕事の実施)



安全パトロール

契約に基づき、シルバー会員が業務を実施します。業務が完了したら、「就業報告書」の内容を確認して押印してください。会員は、発注者様より直接料金をいただくことはありません。

### Step 5. ご請求・お支払い

シルバーより発注者様へ請求書をお送りします。料金は、シルバー指定の銀行・郵便局の口座へお振込みください。シルバーの事務所にお支払いいただくこともできます。(派遣料金は、山形県シルバー連合会にお支払いください。)

## ○天童市シルバー人材センターの就業風景



野菜の下処理



公民館清掃



植木の手入れ



草取り



リンゴ摘果



くだもの産直発送

◆干布の由来

干布地区は、市の東部に位置し、奈良沢、原町、上荻野戸、石倉、出田原、片羽の6集落で構成されています。

干布の地名は、山寺立石寺を開山した慈覚大師が、この地に麻栽培を伝え、織った布を乾かしたという伝説に由来しています。昨年、当地区に建つ芭蕉の句碑や食文化の芋煮、近江漬けが「山寺が支えた紅花文化」として日本遺産に認定されました。果樹の栽培とともに、干布モンテ応援隊、ひまわり迷路、越王会神輿等々、地域づくりがとても盛んな地区です。

◆上荻野戸の不思議な祭り

上荻野戸は山寺街道沿いであり、観光果樹園や苗木屋、個人の農家など、シルバー人材センターに仕事を依頼する方が多い集落です。

12月第3日曜の午後、住民たちが次々と八幡神社に入っていきます。神主の祝詞が聞こえしばらくすると、隣の集落にも届きそうな大きな、謎の叫び声が



響きわたりました。どんな行事なのか？ 社殿に入ってみましょう。

◆豊作と福を呼ぶ「ダイゴダイゴ」

小さな社殿には、関係者30人程が参列。六社明神祭の神事に続き、伝統行事「ダイゴダイゴ」が始まりました。

手方より配られた大根と豆腐の煮物を手に、全員が北に向かい「ダイゴ、ダイゴ、ダイゴ」と3回、大声で唱えました。

実はこの祭り、約400年前から続く伝統

わが町探訪 第八回 干布地域 市内の名所・旧跡、地域の話などを紹介します。

行事なのです。ダイゴダイゴの掛け声が、北隣の「石倉」集落まで届くと

来年も豊作、住民に福を呼び集落も繁栄すると伝えられています。石倉にお住まいの方、ダイゴダイゴの声が聞こえたでしょうか？

この祭りの名前の由来は、皆様の想像どおり、大根がダイゴン、ダイゴと訛ったものです。また、最上の味を意味する醍醐味からきたという説もありです。

神社に隣接する公民館には地元の小学生と保護者たちが集い、大根と豆腐の煮物と近江漬けの振る舞いに舌鼓。アトラクションのマジックショーが始まると、子どもからお年寄りまでが笑いに包まれました。

上荻野戸に伝わる不思議な祭りが、地域の結びつきを深めた一日でした。

※わが町探訪の編集にあたり、市立干布公民館 奥山悟館長、上荻野戸 今野良夫区長の御協力をいただきました。

文と写真 事務局 今野秀昭



## 会員を募集しています ～入会説明会にどうぞ～

- ★天童市内にお住まいの**原則60歳以上の方**で、健康で働く意欲がありセンターの趣旨に賛同していただける方なら、どなたでも入会できます。
- ★入会説明会に参加し、入会申込書を事務局に提出してください。入会を承認後、入会決定通知を送付します。入会手続きの日に、会費を納めていただきます。
- ★会員の働き方には、「**請負・委任**」と「**労働者派遣**」があります。いずれも臨時的かつ短期的又は軽易な就業（月10日程度又は週20時間程度）です。
- ★入会しても、すぐに就業できるとは限りません。センターは、就業した対価として「**配分金**」を支払いますが、収入を保障することはできません。
- ★請負・委任の場合、センター又は発注者と雇用関係を持ちませんので、会員が協力し合って責任を持って業務を履行・完了していただきます。派遣の場合は、派遣先の指揮命令に従い働いていただきます。

### 入会説明会

とき

1月15日(火)・2月14日(木)  
3月7日(木)・12日(火)・22日(金)  
午前10時～

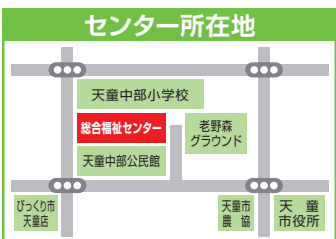
ところ 市総合福祉センター

### 会費

初年度年会費

4～9月入会 3,500円  
10～12月入会 2,500円  
1～3月入会 1,500円  
(翌年度からは3,000円)

プラスもみじ会費 500円



【事務所】天童市老野森二丁目6-3  
市総合福祉センター2階

お問い合わせ  
お電話・FAXでのお問い合わせ  
**TEL 023-654-7388**  
**FAX 023-652-0213**  
メールでのお問い合わせ  
**tendo@sjc.ne.jp**

### 主なお仕事の紹介

会員が長年培った知識や技能を活かして、さまざまなお仕事をお引き受けいたします。



#### 技術・技能分野

植木剪定・雪囲い・消毒、障子・ふすま張替など



#### 一般作業分野

草取り・草刈り、果樹農作業、清掃作業など



#### 管理分野

建物・スポーツ施設・駐輪場管理、福祉施設宿直など



#### 労働者派遣

指揮命令を伴う工場・店舗内の作業、自動車運転、学童保育補助など



#### サービス分野

家事援助、軽度生活援助（ごみ出し、掃除、買物、除雪）など



#### 事務・外交分野

賞状・宛名書き、調査事務、広報紙配達など

ホームページをご覧ください。 <https://webc.sjc.ne.jp/tendo/>

題字 尾形昌幸氏（元会員）  
賀詞 松山一男会員

■ まだ、寒い日が続きます。本年も広報紙を通して、会員同士の交流と絆を深め、情報共有の場となるよう努めてまいります。 広報委員会

■ 安全・適正就業委員の方々の適切な巡回指導と、会員の皆様一人ひとりが安全就業を心掛けた結果、この賞をいただけたと思います。

■ 優秀賞に選ばれました。事務局・海老名さんの標語が「安全・適正就業委員会」の安全就業優良センター賞をいただきました。また、事務局・海老名さんの標語が「安全・適正就業委員会」の安全就業優良センター賞をいただきました。

■ 昨年の「今年の漢字」は、自然災害が多かったため『災』という字でありました。我が天童市シルバー人材センターは、平成30年度県安全就業推進大会において、安全就業優良センター賞をいただきました。

恭賀新正

